

コミュニケーションシート カートリッジヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. 加熱する物

金型 液体 () その他 ()

2. 必要容量 (ワット) 数

() ワット 不明 (3. 4. を記入してください)

3. 加熱する物の物性

密度 () g/cm³ 比熱 ()

4. 加熱する量

質量 () kg または、容量 () m³
流体の場合は、流量 () kg /hr、流速 () m/sec
容器も加熱する場合は、その材質 () と質量 () kg

5. 加熱温度と時間

() °C を () °C に () 時間で加熱する。

6. その他、特記事項

取付け方法、大きさ制限、材質、表面処理など制限があればご記入ください。

略 図

コミュニケーションシート スペースヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

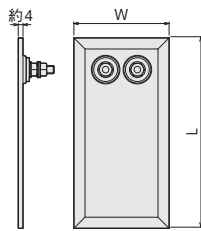
株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

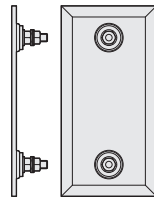
検討・見積 依頼

年 月 日

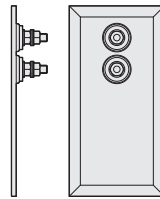
該当する項目に 印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。



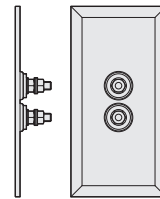
HSH-1型
(片端子2型)



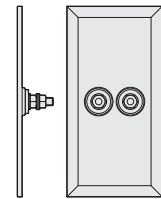
HSH-2型
(両端子型)



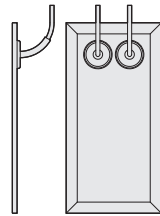
HSH-3型
(片端子1型)



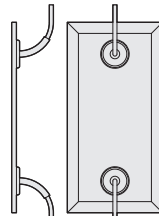
HSH-4型
(端子中央1型)



HSH-5型
(端子中央2型)



HSH-6型
(リード片出型)



HSH-7型
(リード両出型)

型 式	最小寸法 幅 W(mm) × 長さ L(mm)	最大寸法 幅 W(mm) × 長さ L(mm)
HSH-1 型	50 × 50	300 × 900 形状により製作できない場合があります
HSH-2 型	30 × 70	
HSH-3 型	30 × 80	
HSH-4 型	30 × 80	
HSH-5 型	50 × 80	
HSH-6 型	40 × 50	
HSH-7 型	20 × 60	

- ・ 標準容量密度は、3W/cm²、最大容量密度は 3.5W/cm²です。また上面を保温する場合には、2.5W/cm²以下にしてください。
- ・ 容量密度は、目安として片面の面積より端子部周囲の面積(約10cm²)を除いて算出してください。

特殊形状の場合、上記表より小さなサイズで製作可能な場合があります。詳細につきましては、略図・コメント欄に記入の上、お問い合わせください。

1. 型 (HSH-1、 HSH-2、 HSH-3、 HSH-4、 HSH-5、 HSH-6、 HSH-7)
2. 幅 (W = mm)
3. 長さ (L = mm)
4. 材質 (ステンレス鋼、 亜鉛メッキ鋼板)
5. 電圧 (100V、 単相 200V、 その他())
6. 容量 (W)

略 図

コミュニケーションシート バンドヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所			役職
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

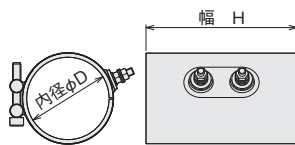
最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

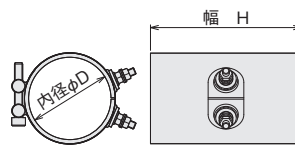
年 月 日

該当する項目に印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

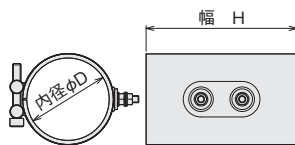
○ 1 P型の標準型



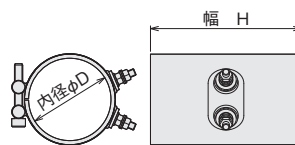
□ HBH-1 型 (1P 片端子型)



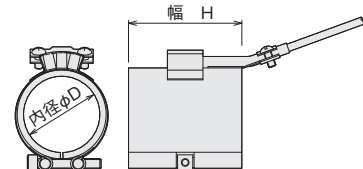
□ HBH-2 型 (1P 両端子型)



□ HBH-3 型 (1P 背面端子型)



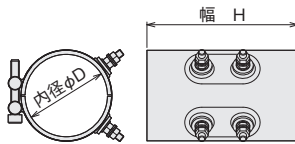
□ HBH-4 型 (1P 背面端子 2 型)



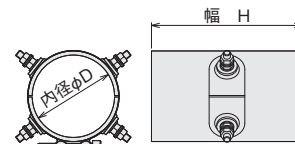
□ HBH-5 型 (リード線直出型)

バンドヒーターは取付け方法および製作上の都合により、1ピース型および2ピース型があり、その取付け状況によって形式を選択いたします。2ピース型は、シリンダーなどの片側より挿入できないものに使用いたします。端子構造の他にリード線構造も製作いたします。

○ 2 P型の標準型



□ HBH-6 型 (2P 片端子型)



□ HBH-7 型 (2P 両端子型)

電圧は100V/単相200V
標準容量密度は3W/cm²です。

1. 型 (□1ピース型、□2ピース型)
2. 端子 (□標準型、□片端子型)
3. 内径 (φD =)
4. 幅 (H =)
5. 材質 (□ステンレス、□亜鉛メッキ鋼板)
6. 電圧 (□100V、□単相200V)
7. 容量 (W)

略図

コミュニケーションシート ノズルヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

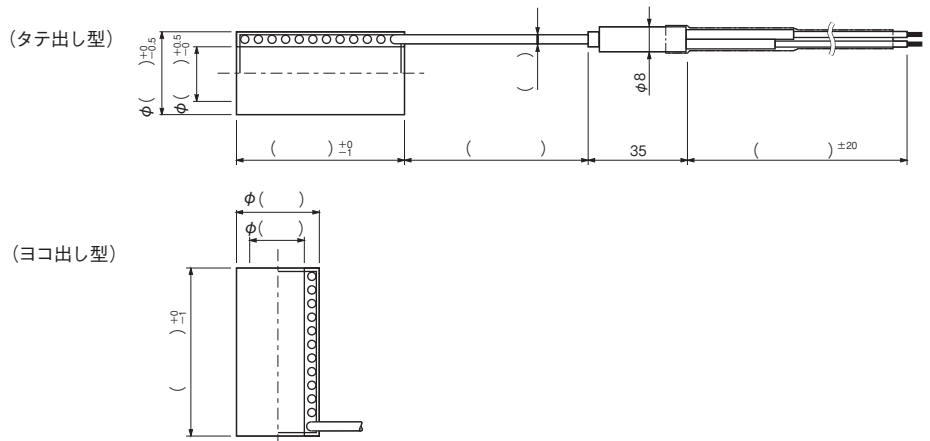
該当する項目に 印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. ノズルの形状・寸法

外径 (ϕ) 長さ () mm

基本形状と寸法

- タテ出し
- ヨコ出し



2. 使用電圧・容量

() V (W または、 W ~ W の範囲)

3. 使用温度

() °C (°C ~ °C) MAX () °C

4. 昇温時間

() °C ~ () °C まで () 分

5. 成形機のメーカー名と型番

メーカー名 () 型番 ()

6. その他、特記事項

温度センサー(不要・付)、センサーの種類は(Kタイプ・Eタイプ・Jタイプ)や断熱材の(あり・なし)など特記事項の記入をお願いします。

コミュニケーションシート ホットプレート

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

- プレートの形状・寸法
角型 (mm × mm × 厚さ mm) 丸型 (φ mm × 厚さ mm) その他
- 使用電源
 (単相・三相) () V
- 容量 (ワット数)
 () W 当社に一任する
- 使用温度
常用温度 () °C 常用温度 (°C ~ °C) MAX () °C
- 昇温時間
 () °C ~ () °C まで () 分で昇温する
- 均熱熱板の使用形態
昇温安定状態で使用する。熱板の有効面積 (mm × mm) または φ (mm)、
 温度均一性 () °C の時 ± () °C 以内
目標の温度まで急速加熱で使用する。急速加熱時に、均熱昇温を (必要・不要) とする。必要な
 場合、熱板の有効面積 (mm × mm)、温度均一性 () °C の時 ± () °C 以内
冷却について (自然冷却・強制冷却) 実施後の均熱性能は、有効面積 (mm × mm)
- 熱板の使用環境
空气中で温度 () °C、湿度 () %、圧力 () Pa
特殊ガス () 雰囲気中で温度 () °C、湿度 () %、圧力 () Pa
真空中 () Pa で、温度 () °C
 この時ヒーターの結線部は雰囲気 (内にする・外部にする)
- 温度センサーの使用
 センサー () を使用する
- その他特記事項
 熱板の材質、表面処理、断熱材の使用、取付け方法、表面加工精度などご記入ください。

コミュニケーションシート クールプレート

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に 印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. プレートの形状・寸法

- 角型 (mm × mm × 厚さ mm) 丸型 (φ mm × 厚さ mm)
 その他 ()

2. 使用温度

- 常用温度 (°C) 常用温度 (°C ~ °C) 最高使用温度 (°C)

3. 温度均一性

- 有効面積 (mm × mm) または (φ mm) の範囲にて (°C) の時 ± (°C)

4. 冷却の方法

- 空冷 水冷 (循環式) 水冷 (垂流し式) その他 ()

5. 冷却板の使用環境

- 空気中使用 温度 (°C)、湿度 (% R.H.)、圧力 (Pa)
 真空中使用 真空度 (Pa)、温度 (°C)
 特殊ガス中使用 ガス種類 ()、温度 (°C)、圧力 (Pa)

6. 温度センサーの使用

- 熱電対 (K、J、T、E、N、R) を使用する。 測温抵抗体 (Pt 100、JPt 100) を使用する。
 サーミスタを使用する。

7. お客様が用意できる設備

- 電源 (100V、単相 200V、三相 200V) その他 ()
 コンプレッサーエアー ()
 その他 ()

8. その他特記事項

クールプレートの材質、表面処理、断熱材の使用、取付方法、表面加工精度などご記入ください。

コミュニケーションシート シリコンラバーヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. ヒータータイプ

標準タイプ 高温タイプ

2. 形状・寸法

角形(幅 mm × 長さ mm)
異型(図面を添付、または略図で指定してください)

3. 電圧・容量

・電圧：(单相・三相) () V
 ・容量：標準(ヒーター面積[cm²] × 0.6 [W/cm²])
指定 () W

4. リード線長さ

標準(300 mm)
指定 () mm

5. リード線出し位置

標準(角形の短い側の中心)
指定(略図で指定してください)

6. オプション仕様

両面テープAタイプ付(耐熱温度：180℃)
両面テープBタイプ付(耐熱温度：130℃)
防湿仕様(端面シール)
温度センサーポケット付(位置・センサー径を略図で指定してください)

7. 取付け面の材質

()

8. 使用温度

() °C

9. 温度コントロール

ヒーター表面で () °C
加熱する物体で () °C
行わない

10. 断熱材

使用しない 使用する

11. その他、特記事項

特記事項をご記入ください。

略 図

コミュニケーションシート シーズヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に 印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. 加熱するもの

- 気体 () 液体 () 固体を直接加熱
 その他 () 物質名または製品名 () メーカー名 ()
濃度 () %

2. 使用電源

(单相・三相) () V

3. 必要容量 (ワット) 数

() ワット 不明 (4. 5. を記入してください)

4. 加熱する物の物性

密度 () g/cm³ 比熱 ()

5. 加熱する量

- 質量 () kg または、容量 () m³
 流体の場合は、流量 () kg/hr、流速 () m/sec
 容器も加熱する場合は、その材質 () と質量 () kg

6. 加熱温度と時間

() °C を () °C に () 時間で加熱する。

7. その他、特記事項

取付け方法、大きさ制限、材質、表面処理など制限があればご記入ください。

略図

--

コミュニケーションシート サイカンヒーター

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

- 加熱方法
パイプに巻付けて加熱する その他 ()
- 使用電源
 (単相・三相) () V
- 必要容量 (ワット) 数
 () ワット 不明 (4. 5. を記入してください)
- パイプ加熱の場合
パイプの種類 () 径 () mm 長さ () m
流体の流量 () kg/hr 流速 () m/sec
断熱材 () を () mm 使用する
- 加熱する物の物性
 密度 () g/cm³ 比熱 ()
- 加熱する量 (パイプ加熱以外の場合)
 質量 () kg または、容量 () m³
 容器も加熱する場合は、その材質 () と質量 () kg
- 加熱温度と時間
 () °C を () °C に () 時間で加熱する。
- その他、特記事項
 端子部の構造、外径・長さの制限、材質、表面処理など制限があればご記入ください。

略 図

--

--

コミュニケーションシート ホットエアービーム

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に 印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. 使用電源

100V (単相・三相) (V)

2. 使用気体

空気 (圧縮エア) 窒素 アルゴン
 その他

3. 気体の流量または圧力

流量 (ℓ/min) または 圧力 (MPa)

4. ワークとの距離

(mm)

5. 使用温度

常用温度 (°C) 常用温度 (°C ~ °C) 最高使用温度 (°C)

6. 希望サイズ

(外形 φ mm × 長さ mm)

7. 気体入口および吹出口サイズ

気体入口 (φ mm) 気体吹出口 (φ mm)

8. 温度センサーの使用

熱電対 (K、J、T、E、N、R) を使用する。
 測温抵抗体 (Pt 100、JPt 100) を使用する。
 サーミスタを使用する。

9. その他特記事項

使用目的、形状や取付け方法などがありましたらできるだけ詳しく記入してください。

コミュニケーションシート シース熱電対

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に☑印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1 標準形式における特注品の場合

下表の該当するものを○で囲むか、または数字を記入してください。(※は必要な場合のみ○で囲んでください)

型式	素線		測温接点の形状	シース			補償導線			端子	
	種類	階級		材質	外径	長さ	種類	被覆	長さ	サイズ	形状
HT- □	K	クラス	接地形	SUS316	mm	mm	クラス	ガラス	m	M3	フォーク端子
	E	1	非接地形	SUS310S			1	ビニール		M4	丸型端子
	J	クラス	露出形	NCF600			クラス	シリコーン		M5	
	T	2					2	フッ素樹脂 FEP			
	R		※ 段付き					※内シールド			
	N							※外シールド			
	AF										

(注) 補償導線の、JIS1610-2012 相当品は受注生産です。

コンプレッション フィッティング	ニップル		可動フランジ	バイヨネット部品			コネクタ関係			
	形状	サイズ		径	タイプ	ホルダー		セット	プラグ	ジャック
R 1/8	G	1/8	KFL	φ3.2	片溝	片溝	標準 ミニチュア	K	K	K
1/4	R	1/4	KFS	φ4.8	両溝	両溝		J	J	J
3/8		3/8					T	T	T	
1/2		1/2					E	E	E	
3/4		3/4								

2 その他の特記事項

特殊部品の取付け、形状などありましたら記入してください。

コミュニケーションシート 熱風・遠赤外線炉

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒 -		
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に 印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. 被処理物(ワーク)

- ・材質 () ※例: SUS304、シリコンゴム 等
- ・ワーク形状 (スケッチに寸法記入)

- ・単位重量 () kg/個
- ・時間当たりの処理量 () kg/時間
- ・ワーク以外の加熱対象物
 なし あり (治具 トレイ 台車 その他)
- ・大きさ (mm × mm × mm)

- ・材質 () ・質量 () kg
- ・ワーク搭載数量 (個)

2. 加熱方法

- 熱風 遠赤 雰囲気加熱 熱風+遠赤併用
 熱伝導 その他 () 指定なし

3. 処理目的

- 塗装乾燥・焼き付け 焼成 (アニール)
 加熱・重合硬化・加硫 予熱
 水分乾燥・水切り 保温 (エージング)

4. 処理条件

- ・処理温度 () °C ± () °C
- ・処理時間 () 分
- ・保持時間 () 分
- ・昇温速度 () °C/分
- ・温度パターン要望 炉内温度管理 ワーク温度管理



5. 炉の形状と搬送方法

- 連続搬送 間欠搬送
 チェーン搬送 ローラー搬送
 ベルト搬送 トロリーハンガー搬送
 送り出し+巻き取り 昇降装置
 その他 ()
 バッチ式

6. 排気

- ・加熱によるガス発生の有無
 なし あり (発生ガス:)
- ・強制排気装置の有無
 なし あり (排気量) m³/分

7. 電力設備

- 単相・三相 () V () kW
装置立上げ時間希望 () 時間

8. 装置(炉)寸法と装置(炉)の設置場所

- ・装置(炉)寸法
長さ() m × 幅() m × 高さ() m
- ・許容設置スペース床面積 () m²
- ・設置場所
長さ() m × 幅() m × 高さ() m

レイアウト

- クリーンルーム以外 クリーンルーム内

9. 現状の処理方法と問題点

.....
.....
.....
.....

10. その他

.....
.....
.....
.....

コミュニケーションシート 食品試験依頼

◆ 発信元

会社名			
所在地	〒	-	
所属部所		役職	
お名前			
TEL		FAX	
E-mail			

株式会社 八光電機 営業本部 行

最寄りの支店営業所または販売会社にお申し付けください。電話番号、およびファックス番号は、20-25 ページをご覧ください。

検討・見積 依頼

年 月 日

該当する項目に印を付け、() 内には具体的に記入をお願いします。

1. 依頼内容

- 乾燥 遠赤加熱 粉碎
粒度分布測定 含水率測定

2. ワーク

食品名 ()
 1個当たりの重さ () g・kg

※可能でしたら「略図」のところに簡単なイラストと寸法をお願いいたします。

3. [乾燥・遠赤] 量産時に希望する1時間または1日あたりの処理量

() kg・個 / 時間・日

4. 試験に提供していただけるサンプルの量

() g・kg・個

5. [乾燥・遠赤] 希望の処理温度

() °C

6. [乾燥] 乾燥後の含水率測定の希望・不要

- 希望する 不要

希望する場合 目標含水率 () %

7. [粉碎] 目標の粒径 () mm・μm

粒度分布測定の希望・不要

- 希望する 不要

8. ワークの保存方法

- 常温 冷蔵・冷凍 () °C

9. 試験前の下処理の有無

- 無 洗浄・カット
その他 ()

10. その他特記事項

略図